

2022年1月24日

保護者各位

聖ウルスラ学院英智高等学校

校長 伊藤 宣子

#### 新型コロナウイルス感染予防対策における本校の取り組み等について

小雪舞う寒空を眺めつつ、生徒の春、コロナ禍からの開放の春の待たれる今日この頃、保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。お伺い申し上げます。

さて、過日1月18日付けの配布プリントにおきましてお知らせいたしましたように、本校では今年度最後の学校教育を、そして大切な生徒達を守るために、そしてその他の様々な状況を鑑み、1月21日(金)からオンライン授業（一部ハイブリット型授業）を実施しております。

仙台市では10代以下の家庭内感染を含め、若者の感染状況への危機感がニュースでも取り上げられています。そうした中、本学院小・中学校でも、1名の陽性者が確認されました。一斉メールでもご報告いたしました通り、校内での濃厚接触者はいないとの判断が保健所より為されましたが、本日・明日の二日間を、小・中学校一斉臨時休校といたしました。文科省からの通達では、陽性者1名でかつ濃厚接触者がいない場合は学級閉鎖、という基準となっておりますが、学区制ではない本校の状況や小・中・高校が同一敷地内にあること、更に仙台市内の感染状況の急増を踏まえ、このような判断をさせていただいております。

これに伴い小中学校所属教員も自宅待機といたしましたが、高等学校の授業を持つ教員もおります為に、一部のオンライン授業が課題学習に変わるものもございます。詳細はGoogle Classroomやロイロノートなどでも直接お子様に指示がなされますことをご了承下さい。重ねてのご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

今後も様々な状況に関しましては、一斉メールなどを通じてお知らせいたします。

寒冷に加えコロナ渦中、保護者の皆様のお仕事にも影響があるかと存じます。くれぐれもお体に気をつけてご活躍ください。